

平成23年 十島村新成人を祝う会

人生のターニングポイント
多くの出会いに感謝し
歴史ある村を誇りに誇り
上納 六津 先生



新成人8名全員が参加し、「十島村新成人を祝う会」が盛大に開催されましたー



Cover: 平成23年 成人式のように

- 02-03 村長・議長、新年のあいさつ
- 04 とし男・とし女、新年の抱負
- 05 平成23年 新成人の抱負
- 06 友好島民紹介 Vol.3
- 07 トカラふるさと会 開催
- 08 ふるさとづくり委員会活動報告 Vol.2
- 09 ふるさと納税/村税滞納
- 10 トカラ結ネット/地上デジタル放送
- 11 財政健全化判断比率について
- 12 戸籍電算化について
- 13 総務課からのお知らせ
- 14- 【特集】国民健康保険特別会計の現状
- 19 新規採用職員紹介 等
- 20 定期船予定表、おくやみ 等

「住民の皆様と行政による、 協働の村づくり」を推進します。



十島村長 敷根 忠昭

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様方には、輝かしい新春を、ご家族お揃いでお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃は、村政各般の運営にあたり、深いご理解と、温かいご支援、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、景気情勢は徐々に回復の兆しがあるとはいえ、日銀のゼロ金利政策や原油価格の高騰、物価の下落など、依然として厳しい状態にあるほか、国政におきましても、突然の内閣交替や政治家の不祥事、近隣諸外国との外交問題など、日本を取り巻く状況はまさに混乱を極めております。

本村におきましては、以前より整備を進めていた地域情報通信基盤施設整備事業が無事完了し、各家庭においても高速回線が整備され、昨年十二月より、十島村ブロードバンドサービス「トカラ結ネット」の運用が始まりました。

庁内におきましては、本庁職員を各島に割り当て、地域振興や行政サービスの更なる向上に資することを目的とした島担当職員制度を開始し、地域の活性化、更なる発展に向け、地域主体の「地域づくり組織」に参加させていただいております。住民の皆様におかれましても、「自分たちの島はこれからどうあるべきか」、「自分たちは何をすべきか」、を語り合っていただけ、住民の皆様と行政が一体となり、共に

考え、共に汗をかき、明日のトカラを築きあげて参りたいと考えております。

また、「トカラふるさと会」につきましては、第一回目を超える多くの本村出身者や関係者の皆様が参加し、盛大に開催されました。皆様ご存知のとおり、本村は、少子高齢化や人口減少、雇用対策や医療福祉、介護の充実など様々な問題を抱えております。そのような中で、多くの出身者にお集まりいただき、故郷の発展を想い、共に語り合えますことは、行政を担う者としてただけではなく、トカラで生まれ育った者として大変喜ばしく、また、とても心強い思いであります。この会を通じて多くの方からいただいた、トカラに対する熱い想いを大きな「力」に変え、これまで以上に、元気で住みよい村づくり、村出身者の方々にとっても希望を持てる村づくりを推進していく所存であります。

新しい年におきましても、積極的な島担当職員の派遣、各島地域づくり組織への参加を通じて、これまで以上に、住民の皆様との「対話」を重視するとともに、「生活者の視点」に立った、「住民の皆様と行政による、協働の村づくり」を推進して参ります。

最後になりましたが、本年も皆様方にとりまして、希望に満ちたより良い一年となるよう、そして、皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶と致します。



「共に生きる」共生の心を持ち、
行政への民意反映に全力を尽くします。

十島村議会議長 日高 通

平成23年の年頭に当り、議会を代表いたしまして一言ご挨拶申し上げます。

あらためまして、謹んで新春のおよろこびを申し上げます。皆様方には、日頃から村政・議会活動に深い関心をお寄せいただき、心から感謝申し上げます。新しい年を迎え、皆様それぞれに、心も新たに、家庭のこと、地域のあり様など、様々なことがらに思いをめぐらせておられることと存じます。

さて、昨年は、国政におきましては、鳩山政権から菅政権への突然の内閣交替、経済面におきましては、日本振興銀行の破たん、初のペイオフ発動、引き続き原油価格高騰、物価下落、また、家畜伝染病、口蹄疫問題など、依然として国内外の社会情勢は厳しい状況にあります。

23年度予算では、子ども手当や農家への個別所得補償などの政策拡充、所得税や住民税の控除縮小などにより、経済成長、安定した社会保障、財政健全化を目指すとしておりますが、村の行財政、個人の生活面におきましても、今後に大きな不安を抱かざるを得ません。

私たちの十島村が今後、生き残り、発展していくためには、人口問題、雇用問題、医療福祉問題、航路問題、そして財政問題など様々な課題についての確に、着実に対策を講じていく必要があります。

昨年は、20年度からスタートした地域イン

トラネット基盤施設整備事業が完了し、全島の公共施設間において、高速情報通信網が整備されております。

議会においても、議会中継システムが整備され、6月議会から議会ライブ中継が各島コミセン等で視聴され、皆様方には議会を身近に感じていただいたものと思っております。

また、住民主体の「地域づくり組織」が立ち上げられ、地域と行政が共生協働していく地域づくり活動がスタートいたしました。今後ますます連携、協働し、地域の活性化、地域の抱える問題や課題の解決が図られることを期待いたします。

村を取り巻く環境は、依然として厳しい情勢ではありますが、大先輩達が築き上げ、育ててきた「共に生きる」共生の心をもって、村民の皆様・議会・行政と、お互いに切磋琢磨、激励しあいながら、村の存続・発展に努めていけば、決して悲観することばかりではないと確信いたしております。

私たち議会も、さらに民意の反映に務め、議会議員一丸となって村の長期ビジョンについて、おおいに議論し行政に反映・具体化されるよう努力してまいります。

今年一年の村民の皆様のご活躍に期待し、そしてご健康とご多幸を、心からお祈り申し上げます。まして、新年のごあいさつといたします。

二〇一一年・卯年。 十島村 歳男、歳女 新年の抱負。



二〇一一年の

干支は「卯」。

本村には、男性26名、女性30名、合計56名の卯年生まれの方々がいらっしゃいます。今回は、本村に暮らす卯年生まれの方々に「新年の抱負」を伺いました。



二〇一一年がみなさんにとって実り多き、より良い一年となるよう祈念しております。

※コメントの募集は本村にお住まいで卯年生まれの方、全てにお願いさせていただきました。今回は紙面の都合上、掲載を希望された方のみ掲載しております。ご了承ください。

小宝島

牧之瀬 大空さん

ぼ



くは、6年生で習う歴史の勉強ががんばりたいです。それは、戦国武将に興味があるからです。関ヶ原の戦いで敗れた石田光成の生き方がかっこいいと思います。

中之島

山崎 康博さん

ち



かえる!!

きゆうを

諏訪之瀬島

伊東 聖真さん

兄



のようにバドミントンが強くなれるように一生けん命練習します。

小宝島

長谷 佳奈さん

自



今の視野を広くもって、細かなところにも気付けるよう頑張りたい。また、毎日楽しく笑ってすごしていきたい。

口之島

永田 征也さん

ぼ



くはもう中学生になります。そこで、地域の方々ともっと仲良くするために敬語を正しく使えるようになりたいです。そのため、積極的に地域の方々とお話しをしたいと思います。

宝島

中村 ソノさん

今



年も毎日の健康管理をしつかりやって、元気で畑仕事を頑張りたい。

悪石島

有川 美紀さん

私



は今年中学生になります。勉強や運動をがんばって、いい3年間をおくりたいと思います。私のしゅみは、ハムスターと遊ぶことで、私の特技は、足が速い事です。

祝・成人 新成人の集い



平成 23 年 十島村成人式開催一

本村出身の新成人 8 人を対象に、1 月 10 日（月）、盛大に開催された成人式。トカラで学び、たくましく成長した 8 人が役場会議室に集い、共に育った仲間と一緒に大人への第一歩を踏み出しました。

人生の大きな節目である成人式。この日の決意を胸に、若い力を存分に発揮し、それぞれの夢に向かって未来を切り開き、大きく羽ばたいていかれるよう願っています。



矢澤 耕平

「成人」になったので、これまで以上に頑張ります。

諏訪之瀬島中学卒業



有川 岬

新成人として新しい目標を立てて頑張りたいと思います。また、調理の勉強も一つずつ覚えられるように頑張ります。

悪石島中学卒業



平田 樹里奈

社会人としての自覚と責任を持って、周りの支えてくれている方々に感謝しながらこれからも頑張っていきます。

宝島中学卒業



田畑 由希

これからは一人の大人として、日本のために、自分なりにできることをやっていきたいと思っています。

中之島中学卒業



日高 智絵

私も無事に成人を迎えることができました。これも支えて下さった家族や友人、そして温かく見守って下さった島の方々のお陰です。社会人としての責任を持ち、これから邁進して参ります。

中之島中学卒業



園山 智恵美

新年あけましておめでとうございます。自分も今年やっと成人を迎えることができました。ここまで成長してこれたのも周囲の皆様の優しさがあったからだと思います。本当にありがとうございました。これからも宜しくお願いします。

諏訪之瀬島中学卒業



中村 竜太

成人になりました。大好きな料理を頑張ります。

口之島中学出身



有川 友理

ここまでこれたのは、両親や島の皆様のおかげなので、良い大人になれるように頑張ります。

悪石島中学卒業



友好島民ご紹介 Vo1.3



十 島 村 友 好 島 民

住民の皆様をはじめ、関係者及び会員の皆様のご協力により、今年で会設立5年目を迎えた「十島村友好島民の会」。ここでは、これまでに引き続き、日頃よりご支援いただいている友好島民の方々をご紹介します。

有人島制覇に挑戦中です！



十島村友好島民の会
会員No.00457

吉留 趣さん
(ヨシドメ トシ)

飛魚を岸壁からタモですくう?!冗談でしょう!!と思いつつ、興味本意で申し込んだ十島村体験ツアーでした。諏訪之瀬島島民の方には、観光案内、大名竹の収穫など大変お世話になりました。

夕食後のいざ飛魚すくい!!半信半疑の中、港に案内され、集魚燈に集まってくる飛魚の姿は信じられませんでした。当海岸近くに寄った飛魚を網ですくうことができ感激!!あとで思うと、漫画の世界のような光景でした。

それ以来、船に弱い私が有人島制覇に挑戦中です。どの島も個人的で、温泉も最高です。行けそうだと思うように行けないところも好きです。以前のツアーで東京開成高校の先生が「日本の秘境の中の秘境」と言った言葉が印象に残っています。いま「短期留学・大人シリーズ」を計画中です。

「十島村」を多くの人に伝えます！



十島村友好島民の会
会員No.00017

北之園 琢磨さん
(キタノソノ タクマ)

5年前に私の恩師が「宝島」へ赴任したので初めて来島しました。その時は、住民の方に「宝島事件」で有名なイギリス坂や「七島正月」などについてお聞きしたり、いろいろと勉強してきました。

昨年9月、NPOの一環で再度十島村へ行く機会に恵まれました。今回は私の伯父が25年前教職員で赴任した「中之島」に行きました。中之島は歴史民俗資料館などがあるので、私が好きな歴史を調べるには最適な場所でした。

最後に、まだ十島村は2ヶ所しか訪れていませんが、いずれは全島制覇し、少しでも十島村の歴史や民俗文化を調べて多くみなさんに話ができばと思います。今度は何の島に行こうかなあ…(笑)

事務局からのお知らせ

■ 友好島民の会会員の皆様のコメントを募集しています ■

会員の皆さんのトカラでの思い出や、住民、会員の方々へのメッセージなど、十島村に関するコメントを募集します。記入にあたっては任意の様式で構いませんので、会員番号、氏名を記入し、可能であれば顔写真、思い出の写真等を同封のうえ、メール、若しくは郵送にて役場広報係まで送付して頂きますようお願い致します。多数のご応募をお待ちしております。

第2回「トカラふるさと会」開催。～村出身者ら196名が参加～



写真データ あります!!

「第2回トカラふるさと会」のスナップ写真(電子データのみ/無料)が必要な方は、役場広報係までご連絡ください。なお、撮影枚数の都合上、提供まで時間を要する場合があります。ご了承ください。

11月21日(日)、ジェイドガーデンパレス(鹿児島市)において「第2回トカラふるさと会」が開催されました。本会は、「トカラふるさと会」事務局の主催で開催されたもので、当日行われた総会において、会の規約、事業計画、役員等が承認され正式に「トカラふるさと会」として発足しました。

一昨年に引き続き、2回目の開催となった今回は、村出身者や友好島民、役場職員など、昨年を上回る196名が参加し、日頃疎遠となっていた旧友や恩師らとの再会はもちろんのこと、楽しい余興や豪華特産品が当たってお楽しみ抽選会などが行われ、大変盛り上がった盛大な「ふるさと会」となりました。

本村としましても本会が今後更に発展し、より強固なものとなるよう、側面から支え協力していきたいと考えています。

十島村 地域 づくり 委員会

REPORT

—— Vol.02 ——
地域が主体となり活動が続けられている、各島「地域づくり委員会」の近況を報告します。



△ 諏訪之瀬島ふるさとづくり委員会のようす(設立検討会/4月)

それぞれの島で着実に進展しています！

各島で設立された地域づくり組織や、自治会が主体となって行っている、「地域づくり」に関する話し合い活動、実践活動については、本庁の地域担当職員も積極的に参加させていただき、各島ともに着実に進展しています。

この事業は、地域が「地域のためにする活動」、「地域がしようとする事」に対して、行政が「支援」する事業、または地域の要請に基づき行政が「行う」事業として積極的に実現し、地域の特色を活かした、更に暮らしよい地域づくりを推進するために実施しているものです。そこに暮らしよい地域があれば、きっと人は集まり地域は活性化されると考えています。1月には、地域づくり活動への支援の一環として、農業振興関係で沖永良部島に、観光振興関係で長崎県の小値賀町に視察研修を実施することが決まりました。

今回は平島、諏訪之瀬島の活動状況を簡単にご紹介します。



△ 平島ふるさとづくり委員会のようす

諏訪之瀬島

諏訪之瀬島ふるさとづくり委員会は、自治会の役員を中心に、会長1名、副会長1名、会計1名、書記1名、委員2名で組織し、話し合い活動を行っています。また、具体的に話し合った内容や決定したことは、自治会に報告し、同意を得ることとしています。これまでの話し合い活動では、「観光事業」への活用としてナベタオ地区の整備や、「産業振興」への活用として旧ヤマハ所有地の整備など、観光、産業分野に関して論議が深まっています。今後は、ナベタオ地区の整備実施に向けて活動を進めていきます。

平島

平島島おこし委員会は、会長1名、副会長2名(兼書記1名)、会計1名、及び自治会役員を委員とし、役員以外の住民も自由に参加できる組織として話し合い活動を行っています。11月には、平島の現状、将来、困っていること、産業振興、及び地域で取組めること等について、全世帯を対象にアンケートを実施しました。また、当面の課題・要望等を取りまとめ、地域担当職員と共に現状の確認などを行いました。「住民はもちろん、IU Turner 者など全ての人が住みやすい島にする。」ことを目標に掲げ、今後、分野別の計画立案に向けて話し合い活動を展開していきます。



「トカラふるさとづくり寄付金」、
平成 22 年中の申込み状況は、
39 件、141 万 7,200 円です。

**寄付者の皆さまからの
「温かいまごころ」に感謝申し上げます。**

ふるさとトカラへの思いや十島村のむらづくりへ共感を持つ方々が、村づくりへ参画し、トカラを元気づけ、個性豊かな活力のあるふるさとづくりに資することを目的に、平成 20 年 6 月に創設された「トカラふるさとづくり寄付金」。これまで、十島村を想

う多くの方々の「温かいまごころ」により、大変多くのご寄付をいただきました。この思いを大きな力に変え、住民の皆様をはじめ、十島村を応援してくださる全ての人々のため、元氣な村づくりを推進して参ります。
平成 22 年中の寄付申込状況は次のとおりとなっています。

▽寄付者の氏名公表（敬称略）
事前に了承を得た方々のみ公表しています。（平成 22 年中申請のみ・順不同）

井上 貢	福岡県
山本 和宏	山口県
高村 真	神奈川県
永田 正盛	東京都
太田 真由美	大阪府

▽寄付申込額別件数（平成 22 年分）

5 万円未満	26 人 (24 人)	619,500 円 (537,100 円)
5 万円以上	11 人 (10 人)	592,700 円 (542,700 円)
10 万円以上	2 人	205,000 円
合 計	39 人 (34 人)	1,417,200 円 (1,079,800 円)

※（ ）は村職員の寄付者数、及び寄付額

今後とも、多くの方々からの温かいご支援、
ご協力を賜りますようお願い致します。

平成23年2月は「徴収強化月間」です。

100%収納完了にご理解、ご協力をお願いします。

介護保険料	国民健康保険税	水道使用料	軽自動車税	固定資産税	村県民税
109 千円	1,567 千円	49 千円	69 千円	576 千円	607 千円

(滞納状況)

本村は村税等の自主財源に乏しく、地方交付税等の依存財源に頼らざるを得ない状況の中で厳しい行財政運営を行っています。そのような中で、貴重な自主財源である村税等各種

料金の滞納税、及び義務を果たさず、権利だけを主張する滞納者を放置しておくことは、村財政に悪影響を及ぼすだけでなく、納期限内に納付し、遅延無く納税義務を果たされた大多数の皆さんに対して平等を欠くこととなります。

その対策として平成 13 年度より、村税等各種料金において滞納がある場合は、村が単独で交付している一部の補助金、貸付金、及び賃金等の支給において停止、制限することとしています。

村では、平成 23 年 2 月を村税等各種料金の「徴収強化月間」と定め、滞納者に対して積極的な督促・催告処理、及び滞納処分を実施します。

滞納税等のある方は早急に納入していただきますようお願い致します。

十島村インターネット接続サービス

愛称決定

「トカラ結ネット」

12月1日より運用開始。

10月より公募していた十島村インターネット接続サービスの「愛称」は、全国から30件以上の応募があり、厳正なる審査の結果、「トカラ結ネット」に決定しました。ご応募いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

また、12月1日より、十島村インターネット接続サービスが開始されました。「トカラ結ネット」のインターネット接続サービス、一次サポート受付、及び利用料金の回収は、グッドコミュニケーションズ株式会社（シナプス）に委託しています。

接続等において問題が発生した場合は、シナプスサポートセンターまでご連絡ください。なお、シナプスホームページからお問い合わせできます。

また、パソコンにおける感染ウイルスは、メールの利用やホームページ閲覧などだけでなく、写真や文書など全てのデータのやり取りで感染します。万が一、感染した場合、パソコンを操作できなく

なるばかりでなく、パソコン内のデータが壊されたり、自分の知らないうちにパソコン内のデータがインターネット上でばらまかれたりする恐れがあります。パソコンを利用される際は、必ず、ご自分で「ウイルス対策ソフト」を購入し、パソコンにセットアップしてください。

また、パソコンの購入に係る補助金の交付事業につきましては、これまでも広報等で周知していますが、平成23年3月31日までとなっています。未だ、パソコンをご購入されていない方は、お早めに本制度をご活用ください。

【採用作品】

トカラ結ネット

赤羽 和親さん（神奈川県）

【優秀作品】

TOKALAN 篠原 知也さん（諏訪之瀬島）

トカラほっとライン 小河原 武さん（東京都）

シナプスサポートセンター
（年中無休 9:00~21:00）
TEL 099-239-5775

☆地上デジタル放送視聴のための低所得者支援の拡大について☆

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない「NHK放送受信料全額免除世帯」に対する支援を行っています。

今回、その支援の対象に「市町村民税非課税世帯」を加えることとなりました。

具体的には、まだ地上デジタル放送に対応できていない「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」に、簡易なチューナー（1台）を無償で給付（配送）します。

詳しくは、

総務省・地デジチューナー支援実施センター（0570-023724）

へお問い合わせください。

※NHK放送受信料全額免除世帯への支援の問合せは、総務省・地デジチューナー支援実施センター（0570-033840）まで



平成 21 年度財政健全化判断比率の公表について



広報としま 11 月号 (14 ページ) にて公表、掲載しました「財政健全化判断比率」につきまして、本村における各比率ごとの現状、要因、今後の対策等、平成 21 年度の村の財政状況を報告します。

指 標		十島村	早期健全化基準	財政再生基準
判断比率 健全化	① 実質赤字比率	該当なし	15.0%	20.0%
	② 連結実質赤字比率	該当なし	20.0%	40.0%
	③ 実質公債費比率	6.4%	25.0%	35.0%
	④ 将来負担比率	該当なし	350.0%	—
指 標		特別会計の名称	十島村	経営健全化基準
⑤ 資金不足比率		船舶交通特別会計	8.6%	20.0%
		簡易水道特別会計	0.3%	

◆ 実質赤字比率
社会福祉・教育・むらづくり等を
行い普通会計の赤字の程度を指標
化し、財政運営の深刻度を示す数値
が「実質赤字比率」です。

普通会計（一般会計）の実質赤字額が標準財政規模に対してどのくらいの比率になっているかを見るもので、平成 21 年度決算においては、普通交付税の増額、地域活性化・臨時交付金の皆増などにより、実質収支額 五千九百八十九万円の黒字決算となったことから、実質赤字比率は算定されません。

◆ 連結実質赤字比率
全ての会計の赤字や黒字を合算し、十島村全体での赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示す数値が「連結実質赤字比率」です。

十島村には、普通会計のほか国民健康保険・老人保健医療・介護保険・後期高齢者医療保険などの特別会計、船舶交通事業・簡易水道事業といった企業会計（法非適用）があります。各会計の黒字・赤字といった場合に、その額が標準財政規模に対してどのくらいの比率になっているかを見るもので、平成 21 年度決算における十島村の連結実質収支額は 五千百三十七万円の黒字決算となったことから、連結実質赤字比率は算定されません。

◆ 実質公債費比率
借入金の返済額及び借入金に準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す数値が「実質公債費比率」です。

普通会計が支払わなければならない元利償還金や、債務負担行為の一部など元利償還金と同様の性質がある経費、特別会計・企業会計の元利償還金に対する繰出金などの合計額が、標準財政規模に対してどのくらいの比率のなっているかを見る数値で、平成 21 年度決算における十島村の実質公債費比率は 6.4% となり、平成 20 年度から 10.2 ポイント減少しています。

【主な要因】

過去から国の度重なる景気対策に呼応し、社会基盤整備などの公共事業を拡大したことに加え、他離島市町村に比べ整備が遅れている港湾整備に多額の事業費を費やしたことが要因となり、平成 18 年度では 26.6% と財政健全化基準を 1.6 ポイント上回る数値となりました。

そのことから、平成 19 年度から三箇年計画で財政融資資金の補償金免除繰上償還・高利率既往債の借換などを実施し、ピーク時と比較して 20.2 ポイント減少しています。

【今後の対策】

実質公債費比率の早期健全化基準は 25% であり、現時点では早期健全化基準を下回っているが、十島村の小規模な財政に占める公債費の割合は大きく、標準財政規模が小さくなるほどに実質公債費比率は上昇すると予想されることから、自主的に公債費負担適正化計画の計画を継続し、既存事業の見直しや新規事業に係る地方債発行を抑えながら実質公債費比率の抑制を図っています。

◆ 将来負担比率

普通会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等のうち、現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す数値が「将来負担比率」です。

十島村が将来負担しなければならぬものには、借入金(村債)残高のほか、退職手当の支給予定額や特別会計・企業会計の借入金残高のうち普通会計が繰出するものなどがありますが、これらが標準財政規模に対してどのくらいの比率になっているかを見るものが将来負担比率であり、平成 21 年度決算における十島村の将来負担比率は、将来負担額を充当可能財源が上回っていることから算定されません。

◆ 資金不足比率

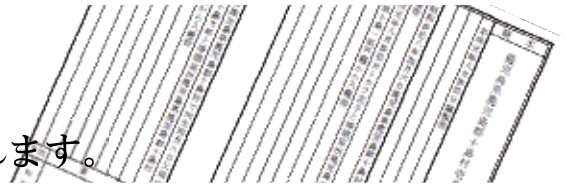
公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である営業収益の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すのが「資金不足比率」です。

十島村では、船舶交通事業・簡易水道事業が対象であり、両事業ともに資金不足比率が発生しています。その平成 21 年度における資金不足比率は、船舶交通特別会計で 8.6% となり、平成 20 年度から 4.6 ポイント減少、簡易水道特別会計で 0.3% となり、平成 20 年度から 0.3 ポイントの増加となっています。

ご不明な点がありましたら、
総務課政策推進室まで
お問い合わせください。

平成 23 年 7 月から

戸籍事務がコンピュータ化されます。



十島村が本籍である方の戸籍謄本・抄本の様式や表示の内容が変わります。

■戸籍の電算化とは…

現在の戸籍は「紙」で管理し、戸籍の記録や発行は手作業で行うため、事務作業に多くの時間を要していました。これを、コンピュータで管理し処理を行うことにより、戸籍の記録や証明書発行等の事務作業をより正確に、且つ迅速に行うことが可能となり、住民サービス向上に寄与します。

■これまでの戸籍との変更点

◆戸籍の名称

戸籍に在籍する全員が記載されている証明書は「戸籍謄本」、個人のみ記載されている証明書は「戸籍抄本」と呼称していましたが、電算化後は「全部記載事項証明」「個人記載事項証明」とそれぞれ名称が変わります。また、「除籍謄本・抄本についても、「除籍記載事項証明」「除籍個人記載事項証明」に変わり、これまでの紙戸籍は「平成改正原戸籍」となります。証明書の手数料はこれま

▽ 戸籍証明書の新旧比較表

項目	現在の戸籍	電算化後の戸籍
名称	戸籍謄本（全員）	全部事項証明
	戸籍抄本（個人）	個人事項証明
	除籍謄本（全員）	除籍全部記載証明
	除籍抄本（抄本）	除籍個人事項証明
様式	B4版 縦書き	A4版 横書き
書式	文章形式	項目別に表示
用紙	白紙	改ざん防止用紙
手数料	450円	450円

でと同じく、全部記載事項証明 1 通 450 円、除籍全部記載事項証明 1 通 750 円です。

◆記載の表示

これまでの戸籍は、用紙が B4 版の縦書きで文章形式の記載がされていましたが、電算化後は A4 版の横書きとなり、氏名、生年月日等の項目で表示され、戸籍の内容が分かりやすく簡潔になります。

◆証明書の発行時間

これまでは手作業で行っていたため、約 15 分程度要していましたが、コンピュータ化により数分程度で発行できます。

■人名文字の確認にご協力をお願いします。

戸籍電算化後の文字は「常用漢字」「人名用漢字」「その他漢字辞書に載っている漢字」で正しい漢字で戸籍に記載します。

そのため、これまで戸籍で使用されている文字の「氏」「名」で戸籍に使用できない文字（誤字や手書きによる書き癖等で文字が変形している文字）は、コンピュータに記録する際に、正しい漢字に置き換えて記録する予定です。

「氏」「名」を正しい文字に書き換える事になる方には、変更の旨を事前に文書でお知らせしますので、ご理解とご協力を宜しくお願いします。

■担当

十島村役場 住民課 村民室

(電算化後の戸籍 (例))

氏名	戸籍事項
太郎	【出生】 昭和 33 年 4 月 2 日 【出生地】 鹿児島県鹿児島市十島町 【届出】 昭和 33 年 4 月 8 日 【届出先】 又
桃子	【出生】 昭和 45 年 3 月 3 日 【出生地】 トカラ支庁 【届出】 トカラ支庁 【届出先】 鹿児島
	【出生】 昭和 45 年 3 月 3 日 【出生地】 鹿児島県鹿児島市十島村 【届出】 昭和 45 年 3 月 8 日 【届出先】 又

発行番号 00000001
これは、戸籍に記載されている事項の全部を証明した書面である。
平成 23 年 7 月 2 日
鹿児島県鹿児島市十島村 職印 忠昭

2月15日(火)から**住民税申告書**、**所得税確定申告書**の受付が始まります。申告は、期間内に正しく実施しましょう。



今年も村県民税、所得税の申告書を提出していただく時期になりました。この申告書は、皆様の村県民税、国民健康保険税、介護保険料などを決定する資料となるばかりでなく、他機関への各種申込みや証明書発行など、様々な場面で必要となる重要書類の基礎となるものです。申告漏れや誤り等がないよう期限までに確実に申告してください。

申告書の提出はこれまで同様、役場総務課、各島出張所にて受け付けます。期間内申告にご理解とご協力をお願い致します。

一、申告期間

平成23年2月15日(火)

平成23年3月15日(火)

二、村県民税の

申告が必要な方

平成23年1月1日時点で、十島

村に住所のある方は、収入の有無にかかわらず、前年中の収入状況を申告していただく必要があります。総務課で事前に把握している該当者に関しては2月上旬に申告書を送付する予定です。

なお、次の2つに該当する方は**住民税申告書の提出は必要ありません。**

① 平成22年所得分の所得税確定申告をされる方

② 給与所得者で給与支払報告書が勤務先から役場へ提出され、かつ給与所得以外の所得のない方

詳細については、申告書に同封された「申告書の書き方・手引」をご覧ください。

ご不明な点は総務課税務係にお問い合わせください。



あなた自身のアイデアと力を試してみませんか？

～離島人材育成基金助成事業～

財団法人日本離島センターでは、離島住民の自発的な島づくり活動をバックアップするため、「離島人材育成基金」を創設し、毎年度、助成事業を実施しております。

平成20年度事業では本村の、「トカラ馬の会、トカラ馬飼育事業」が採択され、基金助成を受けました。今回は平成23年度基金助成事業の募集を行います。基金助成を希望されるグループ、団体は左記事項に基づき応募してください。

(1) 応募対象

離島に在住している人、もしくは離島で活動しているグループ・団体等。

(2) 応募期間

平成23年2月14日(月)まで



本助成事業に関するお問合せは、役場総務課総務室、若しくは財団法人日本離島センター総務部(03-3591-1151)までお願いします。



国民健康保険特別会計は、国民健康保険（以下、国保）に加入している皆さんが納めていただく国民健康保険税（以下、国保税）と国・県の補助金、及び決められた分だけの一般会計からの繰入金だけで賄うこととなっています。

医療の高度化や人口の高齢化、生活習慣病など、慢性病の増加に伴い、医療費は年々増加傾向にあります。今後も超高齢化社会の進展に伴い、医療費の高騰が予想されることから、被保険者及び医療費の動向等を勘案して、適正な国保税の改正を図り、自主財源の確保に努めることが肝要です。

なお、疾病については、以前から循環器系の疾患が多く、その中でも高血圧性疾患、脳梗塞など、疾患の占める割合が非常に大きくなっています。

また、平成20年度よりメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査が始まり、平成20、21年度受診率は、県内で1位となっています。

いますが、今後もより一層の周知等により高い受診率を維持し、疾病の早期発見や治療者に対する重症化に向けた早期介入を進め、医療費の抑制に努めていかなければなりません。

医療費は今後更に増加していくことが危惧されますが、医療費の抑制のためには、みなさん一人一人が日頃からの健康づくり等心がけ、医療費を節約することが重要です。

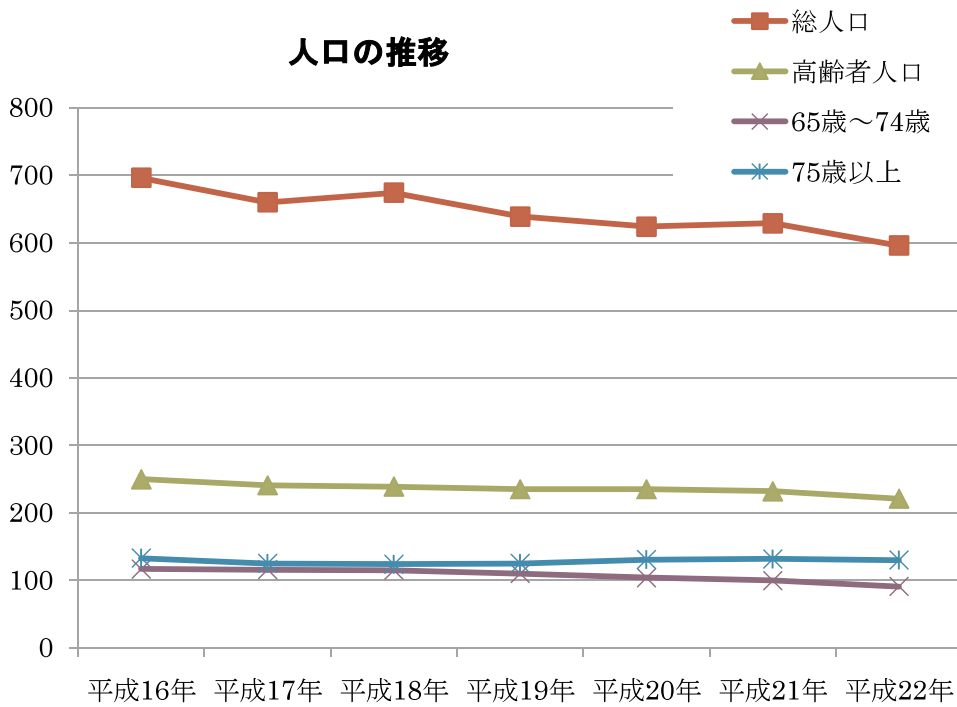
住民課保険係からひと言!!

住み慣れた十島で、いつまでも元気に楽しく、健やかに生活できるよう、若年期から健康診断等を受診して、病気の早期発見・早期治療に努めましょう。

それが健康な体づくりだけでなく、医療費の抑制に繋がります。国保税の引き上げを防ぎます。



人口と高齢者の推移



本村の人口については、若年層・高齢者層ともに減少傾向にありますが、高齢化率については、若干ながら増加傾向にあり、今後さらに地域での支え合いが重要な課題となっています。

人口と高齢者の推移

22. 9 月末日現在

各島の高齢化率の現状

区分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
総人口	674	639	624	629	596
高齢者人口	239	235	235	232	221
65歳～74歳	115	110	104	100	91
75歳以上	124	125	131	132	130
高齢化率 %	35.5	36.8	37.7	36.9	37.1

口之島		中之島	
51.26		43.97	
平島		諏訪之瀬島	
29.17		27.08	
悪石島	小宝島	宝島	
22.95	13.46	41.75	

十島村の医療費の現状

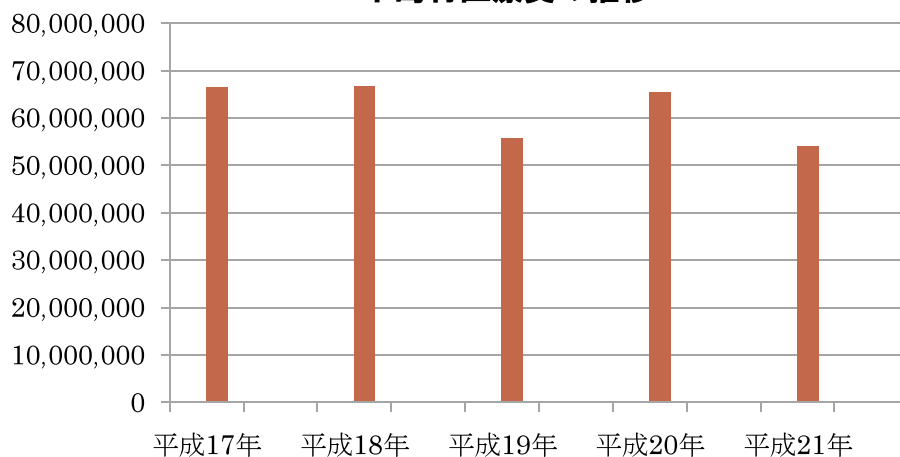
本村の医療の状況については、年度別での増減はありますが、若干の減少傾向にあります。しかし、今後の高齢化社会の進展に伴い、ますます増加していくことが予想されます。

また、類似団体も同様ですが、被保険者数が少ない

ため、2、3人の高額医療の方が発生いたしますと、急激に医療費が高くなり、国保財政に影響を及ぼします。医療費が増加した結果、国保財政を圧迫し、国保税を引き上げざるをえません。

そうならないよう日頃から健康づくりに心がけ、医療費を大切且つ有効に使いましょう。

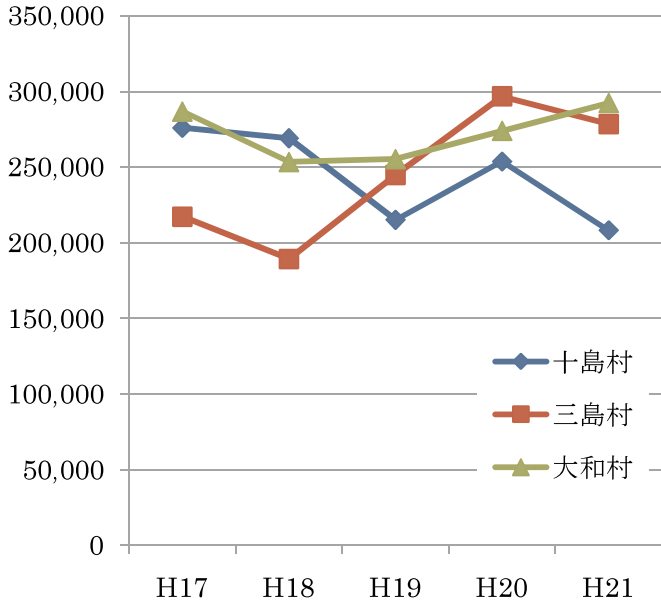
十島村医療費の推移



国保被保険者の医療費の推移

区分	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
総医療費	66,527,370 円	66,747,460 円	55,718,500 円	65,463,860 円	53,915,580 円
被保険者数	241 人	248 人	259 人	258 人	259 人
1人当たり医療費	276,047 円	269,143 円	215,129 円	253,736 円	208,168 円

1人当たりの医療費と類似団体の比較



1人当たりの医療費について

1人当たりの医療費については、年度ごとに若干の増減はありますが、減少傾向にあります。平成20年度と平成21年度については、被保険者数はほぼ同数ですが、総医療費は前年度比一千万円程度減額しています。この結果、被保険者の皆さんが健康になられた反面、平成20年度には、減額分だけの医療費に係る高額疾病の被保険者がいたこととなります。

この結果からみても、本村のような小規模な保険者(自治体)において、2・3人でも高額疾病患者が出た場合、国保財政へ大きな影響を及ぼす事がわかります。

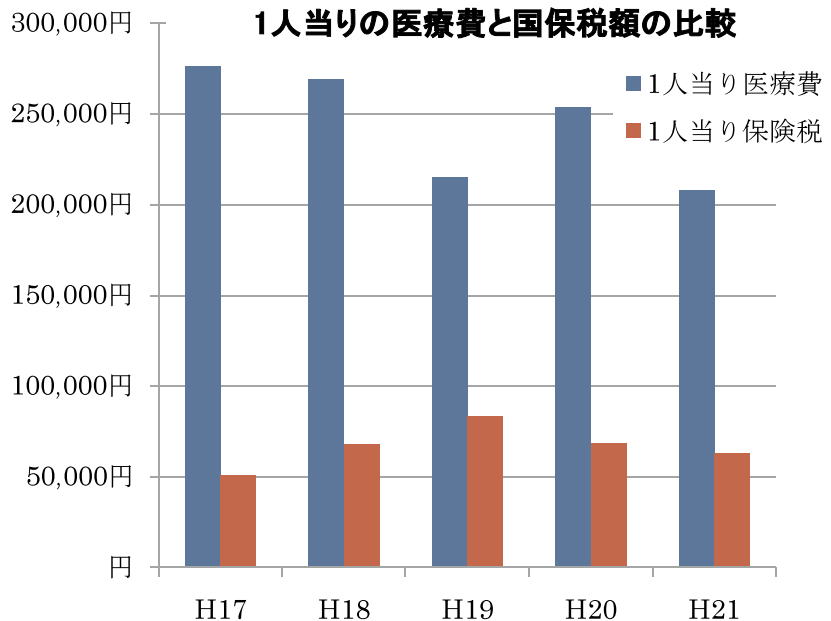
類似団体 1人当たりの医療費推移

区分	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
十島村	276,047	269,143	215,129	253,736	208,168
三島村	217,319	189,403	244,824	296,756	278,494
大和村	286,773	253,503	255,400	273,973	292,375

上手なお医者さんのかかり方

- 同じ病気でいくつもの医療機関を受診するのはやめましょう。
- 自分勝手に薬を調整したり、薬をたくさん欲しがるのはやめましょう。
- 信頼できるかかりつけのお医者さんをもちましょう。
- 定期的な検診受診で病気の早期発見・早期治療に努めましょう。
- 栄養・運動・休養をバランスよくとって、日頃の健康づくりに努めましょう。

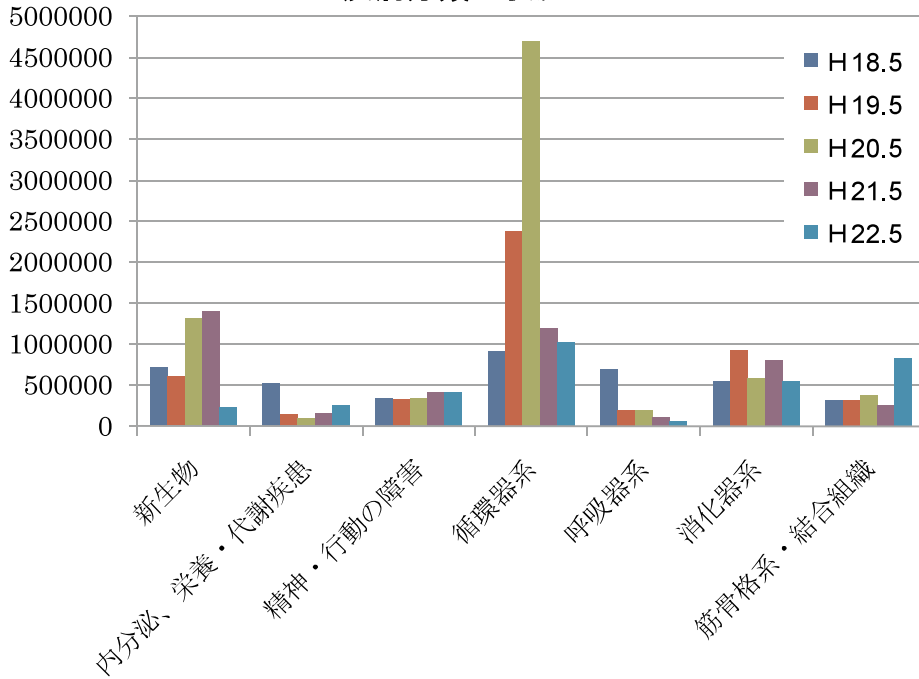
1人当たりの医療費と国保税額の比較



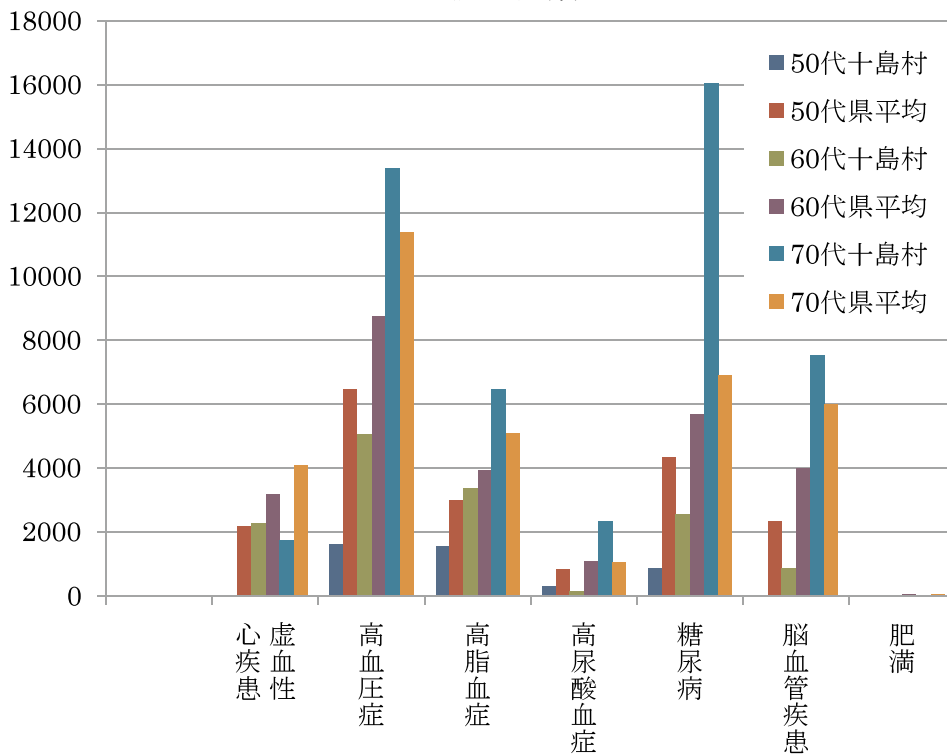
国保の疾病分類の状況について

疾病については、高血圧性疾患などの循環器系の疾患、がんなどの悪性新生物、胃かいようなどの消化器系の疾患が多いようです。循環器系の疾患の内訳としては、「高血圧性疾患」「虚血性心疾患」が多くを占め、次いで「脳梗塞」等の疾患がみられます。

疾病分類の状況



年代別疾病分類



左図は50代〜70代の7大疾病の状況です。50代については、全ての疾病において県平均を下回っていますが、70代については、県の平均を上回っています。また、糖尿病・高尿酸血症が高い数値となっており、県平均の倍以上の医療費となっています。特に生活習慣病の占める割合が高いことから、医療費抑制のためには、主な疾病の原因

となっているメタボリックシンドロームの予防が重要と言えます。

区分	虚血性・心疾患	高血圧症	高脂血症	高尿酸血症	糖尿病	脳血管疾患	肥満
50代十島村	0	1,622	1,558	312	862	0	0
50代県平均	2,189	6,471	2,990	840	4,348	2,348	30
60代十島村	2,295	5,055	3,353	161	2,543	872	0
60代県平均	3,171	8,762	3,939	1,069	5,703	3,986	54
70代十島村	1,743	13,403	6,489	2,350	16,062	7,529	0
70代県平均	4,089	11,391	5,106	1,037	6,914	6,007	45

国保の疾病分類の状況について

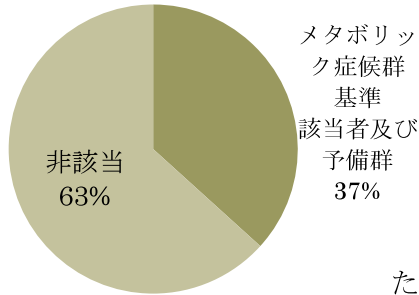
特定健康診査は、メタボリックシンドロームに着目した健康診査です。内臓脂肪の蓄積を把握することにより、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の予防を図ることを目的としています。

十島村は、平成20年度（70%）、平成21年度（76%）共に鹿児島県内で1位の受診率でした。今後とも高い受診率を維持しましょう。

十島村の3割強の方がメタボリックシンドローム及び予備群です。

生活習慣病は、内臓脂肪の蓄積が原因となっていることが多く、肥満に加えて、高血糖、高血圧といった状態が重複した場合には、脳血管疾患などの発症リスクが高くなります。内臓脂肪は、適度な運動とバランスのとれた食事により減らしていくことが可能です。

40～74歳メタボリック症候群基準該当者及び予備群の割合



まず、できることから、**運動や食生活の改善を図りましょう。**
また、日頃から生活習慣病予防、健康づくりに心がけましょう。

ジェネリック医薬品活用術

ジェネリック医薬品ってどんな薬？

ジェネリック医薬品とは後発医薬品とも呼ばれ、新薬の独占的販売期間（特許期間：原則20～25年間）が終了したあとに発売される医薬品のことです。新薬と同じ有効成分、同じ用法、用量ですが、開発費があまりかからないため、低価格で提供することができます。

ジェネリック医薬品を

選択するとこんなにお得!!

ジェネリック医薬品を選択すると、窓口で支払う薬代を安くできます。かぜなど短期間しか服用しない薬ではさほど変わりませんが、高血圧症や糖尿病といった慢性的な病気で長期にわたり薬を服用する人の場合は、大きく薬代を減らすことができます。

新薬とジェネリック医薬品の値段

糖尿病の場合	高血圧症の場合
新薬：23,000円	新薬：8,760円
ジェネリック医薬品：13,140円	ジェネリック医薬品：2,190円
自己負担額の差額 9,860円 節減	自己負担額の差額 6,570円 節減

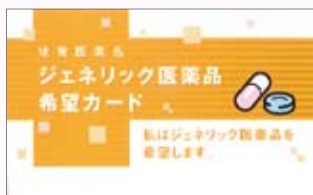
※表の金額は、薬代のみを計算した場合で、実際にはこの薬代以外に調剤技術料や薬学管理料などがかかります。

ジェネリック医薬品希望カード

を活用してみましょう!!

昨年度配布済の次のカードを、診察券や保険証と一緒に提出することにより、ジェネリック医薬品に変更することができます。

ジェネリック医薬品希望カードを紛失された方は、住民課国保係までご連絡ください。再送付致します。



今月の子牛せり市

平成23年1月(1/8開催)

1月の子牛せり市は合計40頭が出荷され、平均価格は登記去勢が363,053円、登記雌が296,611円、一般去勢が339,000円でした。平均価格、最高価格ともに前月を上回り上昇傾向にあります。今後も購買価格の維持、上昇に向けて頑張ります。

(税抜価格, 単位: 円)

	出荷頭数			最高価格		最低価格	
	去勢	雌	計	去勢	雌	去勢	雌
登記	19	18	37	441,000 (有川 幸成)	336,000 (平田 浩一)	189,000	247,000
一般牛	3	0	3	364,000 (肥後 時光)		320,000	
総計	22	18	40				



口之島

小中学校記念式典、文化祭のひとこま

大運動会に続く秋の一大イベント「文化祭」。今年も、各校、各地区で賑やかに開催されました。また、今年も、口之島小中学校で「設立80周年」、平島小中学校で「本校昇格50周年」の記念式典が行われ、村内外問わず大変多くの方々に参加し、盛大に開催されました。

式典開催においては、島内外からの多数のご出席、並びに寄附金へのご協力をいただき、誠にありがとうございました。



口之島



平島



平島



諏訪之瀬島



小宝島



宝島



中之島



恵石島



総務課 行政事務嘱託員(電算専門員)

濱田 誠吾

(昭和26年生・鹿児島市出身)

平成23年1月1日より総務課電算専門員として採用されました濱田誠吾と申します。

前職の情報処理会社の経験を生かして十島村の情報の発展に尽くしたいと思っています。特にインターネットは今後重要でありインターネットの普及に寄与したいと思っていますので宜しくお願いします。趣味はパソコン、日曜大工、アウトドア(キャンプ)です。十島村の七つの島へ行けることを楽しみにしています。

【退職職員】

平成22年12月31日付

中之島診療所

新西 ちさと

新規採用職員紹介

【平成23年1月1日付】



経済課 航路対策室 主事補

迫田 祥平

(昭和62年生・鹿児島市出身)

1月から十島村役場で勤務することとなりました迫田洋平です。慣れないことばかりになると思いますが、島民の方々が今まで以上に明るく暮らせるよう一生懸命頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

村営定期船

鹿児島 ← 十島村 → 名瀬

フェリーとしま



十島村航路対策室

TEL 099-222-2101

フェリーとしま

TEL 090-3022-4523



平成23年2月予定	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
	曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
	予定		入		出		入	出		入		出		入		出		入						出		入				
	便区分	宝島便／碇泊			名瀬便／新			宝島便／碇泊				名瀬便／新					宝島／碇泊	代替船「みしま」						宝島／碇泊	代替船「みしま」					

村内小中学校に「ソフトバレーボール」が寄贈されました！！

トカラ列島の友達へ

はじめまして、私は今年10月に開催される予定だったトカラマラソン大会にエントリーし、トカラ列島の美しい自然と島の子ども達に会えることを楽しみにしていました。

今回は、あいにくの台風で急に中止となり…大変残念でした。(8月から準備してました。)

島の広大な自然とのびのびした子ども達の事を、仕事で島に行った主人から話を聞くたびに一度は行ってみたい…と思っています。(来年の大会にもエントリーする予定です！)

私は、今鹿児島市内の会社に勤めていて、週末気の合う友達とバレーを楽しんでいます。

ソフトバレーは4名1チームの少人数で大人から子どもまで、力がなくても身長が低くても誰でもできるとも楽しいレクリエーションスポーツです。島の友だちもぜひチャレンジしてほしいと思いボールを贈ります。いつか、私達のチームと対戦できる日が来るといいですね♪

LASY (レイジー) チーム マネージャー
いむたともみ
藺牟田 智美

△ 藺牟田さんからのお手紙

昨年12月、村内小中学校7校にソフトバレー用のバレーボールの寄贈がありました。これは、今年の列島マラソン大会(悪天候中止)に参加予定だった、鹿児島市在住の藺牟田 智美さんが「子供から大人まで誰でも楽しめる『ソフトバレー』を十島村の方々にも楽しんでもほしい。」との温かい想いを込めて、『トカラ列島の友達へ』と題したお手紙とともに寄贈していただきました。

寄贈されたソフトボールは村内各小中学校で大事に使用させていただいています。

藺牟田さん、本当にありがとうございました。



△ 藺牟田さんの参加するバレーボールチームの皆さん

村の人口・世帯数 平成22年12月末現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	53	63	116	78
中之島	75	66	141	84
平島	35	37	72	40
諏訪之瀬島	28	19	47	25
悪石島	26	35	61	33
小宝島	28	23	51	30
宝島	55	53	108	68
合計	300	296	596	358

編集/発行…十島村 総務課 広報係
〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15
TEL: 099-222-2101 FAX: 099-223-6720

追悼

謹んでおくやみ
申し上げます。

口之島 肥後 森義さん 87歳

「香典返し」

次の方から香典返しとして社会福祉協議会に寄付がありました。謹んでお悔やみ申し上げます。

※() は亡くなられた方

肥後 ミセさん (肥後 森義さん)

※年齢は満年齢表記です。

